

2023年3月22日  
住友生命保険相互会社

## サービス埋込型保険ハッカソンで優秀賞を受賞

～DX企画・推進人財育成プログラムの成果～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、株式会社 Protosure Japan と株式会社 FINOLAB が共催する「“業界横断”埋込型保険 API ハッカソン※（以下「本ハッカソン」）」にて男性不妊治療保険を提供するサービス「mote ～モートゥ～」を発表し、優秀賞を受賞しました。

「mote ～モートゥ～」は、結婚準備情報メディアの中でチャット相談サービスと男性不妊治療保険を提供し、結婚準備で悩む男性をサポートしながら不妊治療について主体的に考えるきっかけを提供するサービスです。

※一般消費者向けまたは事業者向けのサービスとその価値を高める効果を持つ保険商品の組み合わせを設計・開発し、試作品を発表するイベント。ハッカソン(Hackathon)は「ハック(Hack)」と「マラソン(Marathon)」を組み合わせた造語。



### 受賞理由（特に評価されたポイント）

- ・他に類を見ない独創的な保険のアイデアである
- ・少子化という社会課題への貢献が期待されるサービスとビジネスモデルである

住友生命は、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」に貢献するサービスの提供を通じ、「なくてはならない」生命保険会社の実現を目指しており、それを支えるため、デジタル・データを駆使して新しいビジネスモデルを構築できる DX 企画・推進人財の育成を行っています。

その中で、2019 年から顧客提供価値を高めるビジネス発想力を持つ人財の育成プログラム（Vitality DX 塾（以下「DX 塾」））を実施し、これまで社内外約 700 人の人財に提供してきました。

今回、DX 塾の受講者が本ハッカソンに参加し、ウェルビーイング実現に向けた新サービス・新保険を開発・提案して「優秀賞」を受賞したことは、DX 塾による人財育成の成果の一つであると考えています。

住友生命は、急激に変化し続ける社会・環境の中において、お客さま・社会のウェルビーイングに貢献するため、引き続き DX 企画・推進人財の育成に注力していきます。

以上